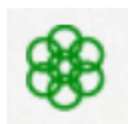


七飯町まち・ひと・しごと創生 総合戦略総括評価報告書

令和3年4月



七飯町

目 次

第1章 『七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略』の総括評価について.....	1
1. はじめに.....	1
2. 総括評価報告書について.....	1
第2章 総合戦略の総括評価	2
基本目標1. 子どもを生き育てたいという希望をかなえる.....	2
基本目標2. 住み続けたいと思える生活環境を整える.....	4
基本目標3. 食や観光をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる.....	8
基本目標4. 七飯町らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す.....	13

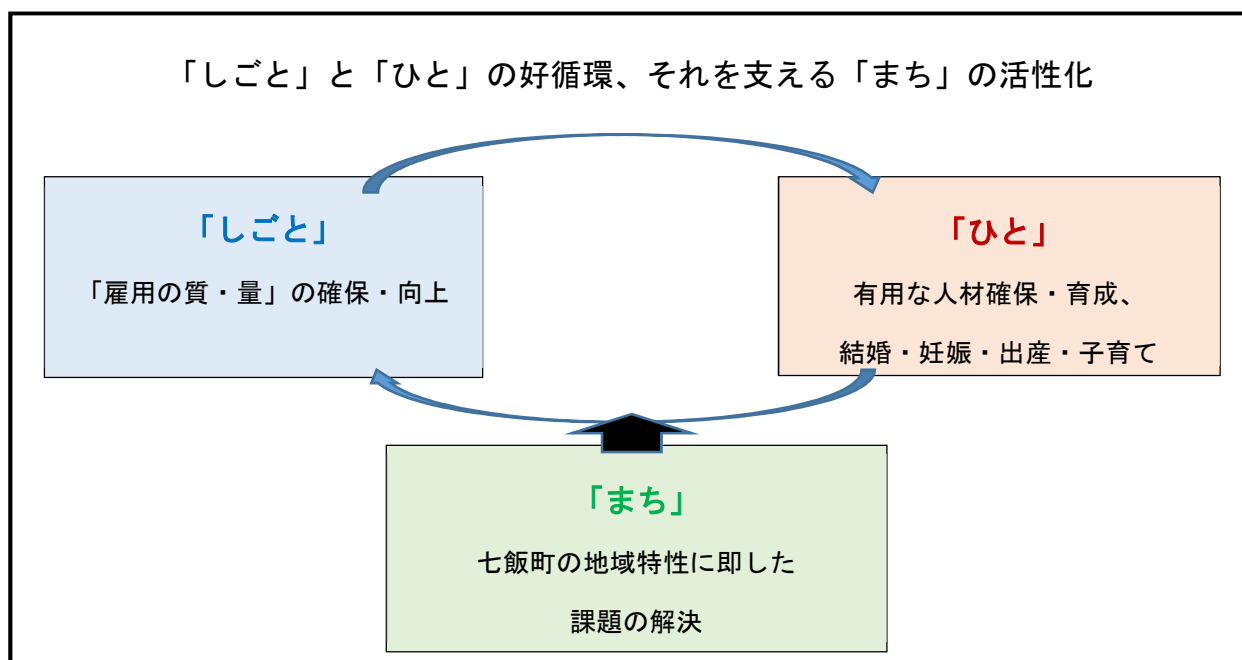
第1章 『七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略』の総括評価について

1. はじめに

我が国の人口は、平成20年をピークに減少局面に入っており、総人口に占める65歳以上の高齢者人口の割合も加速度的に進行している状況に加え、地方の若年層が過密で出生率が極めて低い東京圏への人口流出が続いています。

こうした日本が直面する構造的課題に対して、国は地方創生に向けて地方と一体となって取り組むため、平成26年9月にまち・ひと・しごと創生本部を設置し、同年11月には、まち・ひと・しごと創生法が施行されました。そして、同年12月に「まち・ひと・しごと創生長期ビジョン（以下「国の長期ビジョン」という。）」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「国の総合戦略」という。）」を策定しました。

七飯町においても、少子化や高齢化の急速な進行がまちづくりを進める上での最重要課題であることから、従前から取り組んできた様々な施策を更に強力に推し進めるため、「国の長期ビジョン」及び「国の総合戦略」を勘案し、更に「北海道における人口減少問題に対する取り組み指針」を踏まえ、平成27年度から令和元年度の5カ年を計画期間とする「七飯町まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下「総合戦略」という。）」を策定し、雇用の創出や移住・定住の促進に向けて取り組んでまいりました。



2. 総括評価報告書について

総合戦略の評価を行うため、平成27年度から令和元年度までの取組について、事業の実績と総合戦略に示した基本目標ごとの目標数値や各施策のKPI（重要業績評価指標）の達成状況を総括評価報告書としてまとめています。

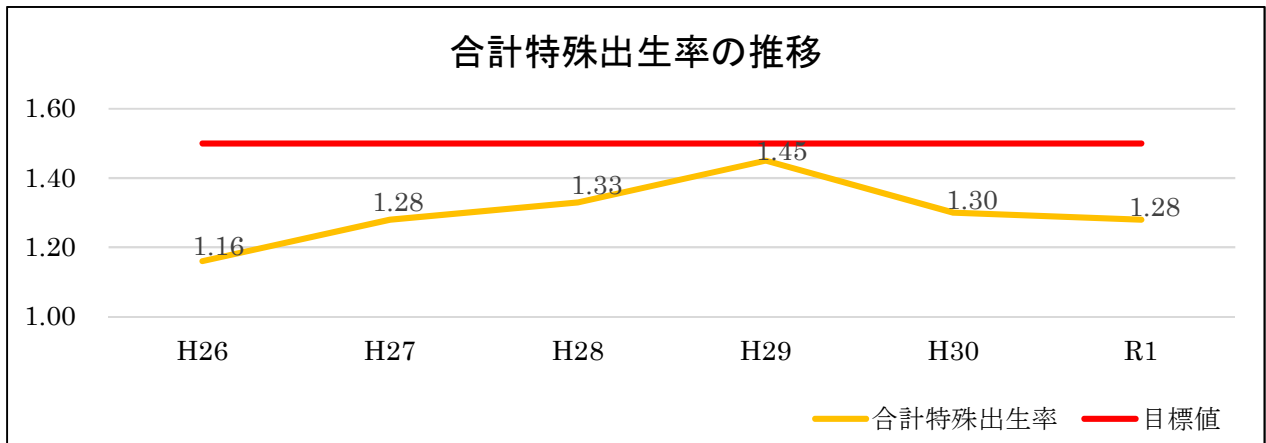
第2章 総合戦略の総括評価

基本目標1 子どもを生み育てたいという希望をかなえる

基本とする目標である「合計特殊出生率」は目標には届かなかったものの、基準値からの上昇がみられました。施策ごとに設定している重要業績評価指標のうち「乳幼児健診受診率」は目標を達成しており、妊娠・出産への支援において成果がみられた一方、「子育て支援センター利用者数」の減少など、子育て支援の面では課題がみられる状況です。

○基本とする目標

評価指標	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
合計特殊出生率	1.16	1.50	1.28	上昇



○構すべき施策に関する基本的方向

- ・結婚から育児まで切れ目のない支援や女性の活躍支援を行い、若い世代が安心して結婚、出産、子育てができるよう環境を整えます。
- ・長時間労働を解消し、誰もが生き生きと働ける環境づくりを促進します。

○具体的な施策

①子育てを支援する

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
子育て支援センター利用者数	12,448人	14,937人	9,059人	減少

■地域における子育て支援体制等の充実

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.7/5.0)

推進施策	取組内容
子育てサポート事業	保育所や学童保育クラブ、医療機関や病気や怪我の応急処置方法など、子育て支援情報を掲載した「子育てブック」を作成し、新生児のいる世帯に配布したほか、2歳児がいる世帯に絵本を配布するなどの取組をとおしながら発育状況の相談や各種子育て支援事業への参加を促しました。

推進施策	取組内容
地域子ども・子育て支援事業	七飯町子ども・子育て支援事業計画などに基づき、国の子ども、子育て支援交付金を活用しながら時間外保育事業や一時預かり事業などを実施しております。
こんにちは赤ちゃん事業	町内全ての新生児がいる家庭に保育士と保健師が2名体制で訪問し、お祝いとして米3.5kgを贈呈しながら子育て相談や養育環境の確認や育児に関するアドバイスを行っております。
放課後児童健全育成事業	地域の子育て支援体制等の充実を図るため、町立学童保育クラブの運営や民間クラブへの補助金を交付しております。

■子どもの見守り強化に向けたネットワークづくり

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.9/5.0)

推進施策	取組内容
子育て支援センター設置事業	子どもの見守り強化に向けたネットワークづくりのため、本町子育てセンターや大中山子育てセンターを設置するとともに、各種子育て講座や仕事などで普段コミュニケーションが取れない父親と子どもを対象におもちゃ作りなどを行う「あそんでSUNDAY パパ」などを開催しました。

■子育て世帯の経済的な負担の軽減

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：4.0/5.0)

推進施策	取組内容
子ども医療費助成事業	子育て世帯の経済的な負担を軽減するため、18歳になる年度末までの医療費無料化を実施しております。

■家庭の養育に恵まれない子どもへの支援の充実

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.8/5.0)

推進施策	取組内容
民生委員児童委員活動の充実	児童虐待の実態や要保護者等の情報を行政や関係機関へ連絡調整を行うなど、相談・援助活動を推進するため、民生委員児童委員の活動経費を負担しております。
育英基金による育英資金の貸付	経済的な事情で、高校や大学への就学が困難な方に対し、無利子で育英資金の貸付を行っております。

○具体的な施策

②妊娠・出産を支援する

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
乳幼児健診受診率	77.8% ～ 89.8%	80.0% ～ 95.0%	95.2% ～ 97.9%	達成

■周産期及び小児医療提供体制の充実

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：4.2/5.0)

推進施策	取組内容
乳幼児健診事業	乳幼児から1歳6か月児、3歳児を対象とした各種健診に係る費用負担を実施しております。

推進施策	取組内容
妊婦健診事業	妊婦健診受診券を交付するほか、交付の際に妊婦との面談を行うなど妊娠期・育児期の支援のきっかけづくりを図っております。

基本目標2 住み続けたいと思える生活環境を整える

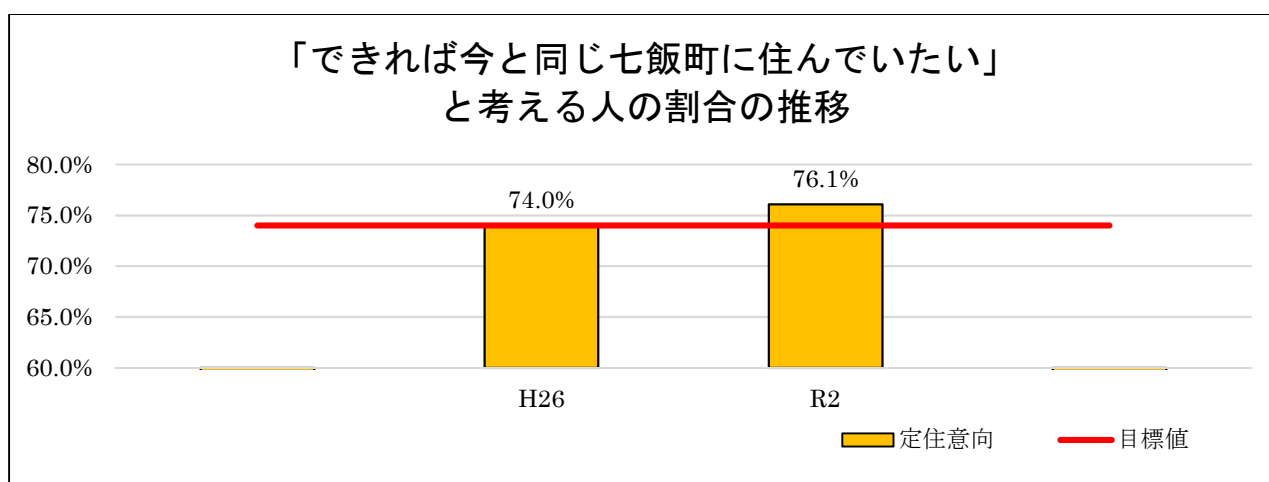
「できれば今と同じ七飯町に住んでいたい」と考える人の割合について平成26年度の74.0%を維持することを基本とする目標としております。

令和2年度に実施した住民アンケート調査の結果、「住んでいたい」及び「どちらかといえば住んでいたい」の回答合計が76.1%となり、目標を達成しております。

また、KPI（重要業績評価指標）のうち、「町内を走るバス路線数」「防犯教室実施回数」は減少したものの、他の指標は目標達成または基準よりも増加しており、町民参画や協働、高齢者支援、未来を担う人づくりにおける施策は成果を上げている状況です。

○基本とする目標

評価指標	基準値 (H26)	目標値 (R2)	現状値 (R2)	
「できれば今と同じ七飯町に住んでいたい」と考える人の割合	74.0%	74.0%	76.1%	達成



○構すべき施策に関する基本的方向

- ・住民の方々が地域で安心して暮らすためには、必要なサービスができるだけ身近に提供されるなど、そこに住み続けたいと思える生活・定住の環境づくりが大切です。
- ・医療・福祉をはじめ、教育、交通、防災など、様々な分野における住民サービス機能の維持・確保に向けた取組を推進します。

○具体的な施策

①町民参画と協働の推進

重要業績評価指標（KPI）	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
ボランティア活動の推進団体数	21団体	25団体	28団体	達成

■住民との協働による地域づくり

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.9/5.0)

推進施策	取組内容
みんなでつながろう	町内会の活動や地域における交流活動に対し、町内会連合会補助金による支援を行っております。
私らしいボランティアをしてみよう	65歳以上の町民を対象とした料理教室の開催などの「地域要援護者支え合い事業」や、ボランティア活動に応じてポイントが貰え、商品券と交換できる「ななえボランティアポイント事業」を実施しております。
七飯町活力のあるまちづくり推進事業	町内会による地域の草刈り等の環境整備活動や、イベント事業などに対し、活力のあるまちづくり推進事業助成金を交付しております。

■持続可能なまちづくりの推進

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.8/5.0)

推進施策	取組内容
まちなか居住の推進	多様な世代が快適に居住できるまちなか居住の推進を図るため、宅地分譲による土地造成などの開発行為に係る許可事務を行っております。

■地域を支えるICT利活用の促進

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.6/5.0)

推進施策	取組内容
証明書コンビニ発行サービス事業	住民の利便性を図るため、戸籍や住民票、印鑑証明などの証明書コンビニ発行サービスを実施しております。

○具体的な施策

②高齢者の安心を支える医療・福祉サービスの確保

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
地域ケア会議開催数	4回/年	12回/年	16回/年	達成

■高齢者や障がいのある方々を支える仕組みづくり

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：4.0/5.0)

推進施策	取組内容
見守り活動と安全対策に取り組もう	高齢者の医療機関等の利用を福祉車両で支援する「外出支援サービス」や、週1回の教養講座の開催といった「生きがい通所支援事業」などを行っております。
地域包括ケアシステムの構築	地域ケア会議を開催し、介護を必要とする要支援者の支援内容について、医師や看護師、介護士など多様な担い手により、協議を行っております。
持続可能な介護保険の運営	介護が必要にならないよう、健康づくり講座など介護予防活動の拡大を支援しております。

○具体的な施策

③地域や未来を担う人づくり

重要業績評価指標（KPI）	基準値（H26）	目標値（R1）	現状値（R1）	
中高生海外派遣延人数	144人	184人	184人	達成

■学校教育の一層の充実

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：4.0/5.0）

推進施策	取組内容
ふるさと教育事業	町内の小中学校で行っている総合的学習にて、七飯町の魅力や歴史について学ぶ「ふるさと教育」を推進しており、実践するための総合的学習実践補助金を交付しております。

■様々な学習機会の提供による社会教育の充実

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.9/5.0）

推進施策	取組内容
スポーツ少年団の育成支援	スポーツの取り組む人口を増やし、人材育成に関する取組への助成や機会の拡大を図るため、各種スポーツ少年団への取組に対する助成や、全道・全国大会の出場に係る経費の助成を行っております。
中高生海外派遣事業	町内に住む中高生を対象にマサチューセッツ州コンコード町への派遣を行っております。
町民海外交流派遣事業	町内に在住する人を対象にマサチューセッツ州コンコード町への派遣を行っております。

○具体的な施策

④地域における交通ネットワークや買い物の利便性の確保

重要業績評価指標（KPI）	基準値（H26）	目標値（R1）	現状値（R1）	
町内を走るバス路線数	17路線	17路線	15路線	減少

■地域の実情に応じた交通ネットワークの維持・確保

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.8/5.0）

推進施策	取組内容
生活交通路線維持事業	国の補助事業を活用しながら、函館市、北斗市、七飯町の2市1町で協調し函館バス株式会社に対して、路線系統運行補助金を交付してバス路線の維持を図っております。
ノンステップバス導入事業	函館市、北斗市、七飯町の2市1町で函館バス株式会社のノンステップバス導入に対し、補助金を交付しました。

○具体的な施策

⑤防災・防犯など暮らしの安全・安心の確保

重要業績評価指標（KPI）	基準値（H26）	目標値（R1）	現状値（R1）	
防犯教室実施回数	7回/年	7回/年	6回/年	減少

■適切な役割分担による防災体制の構築

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：4.0/5.0）

推進施策	取組内容
備蓄計画整備	災害時における食料や飲料水、生活必需品の備蓄や災害トイレ等の整備を行っております。
ハザードマップ整備	平成25年に整備したハザードマップのWeb化を行うほか『七飯町防災マップ』としてHPに掲載し、情報更新を行っております。
防災協定による連携強化	民間企業と防災協定を締結し、防災関係機関、事務所等との連携を図っております。
災害情報収集・伝達体制の強化	駒ヶ岳監視システム保守管理や、緊急速報メール等の災害情報収集・強化を図っております。

■防災教育の推進

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.8/5.0）

推進施策	取組内容
自主防災組織育成強化	地域住民が連携して防災活動を行う町内会に対して、講師を派遣し、ハザードマップに基づいた指導などを行っております。
防災訓練の実施	町による駒ヶ岳火災防災訓練の実施のほか、学校や各種団体等による防災訓練への支援を行っております。

■地域力の向上による防犯体制づくり

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.6/5.0）

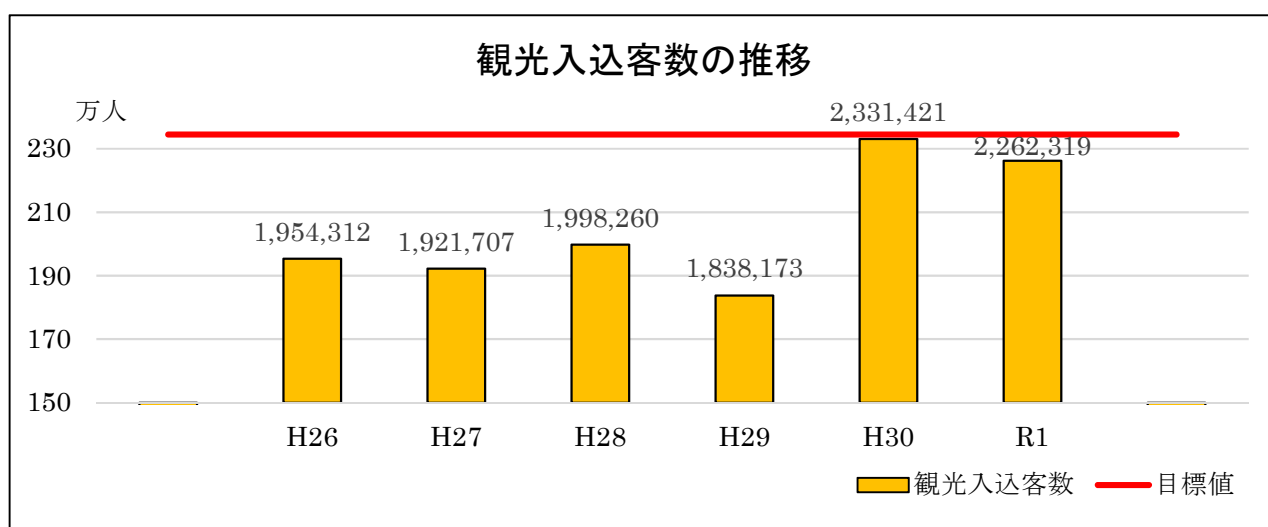
推進施策	取組内容
地域防犯体制強化推進事業	防犯パトロールカーの整備や、特殊詐欺の啓発用ポスターパンフレットの作成のほか、町内各保育園、小中学校等で防犯教室を開催しております。

基本目標3 食や観光をはじめとする力強い産業と雇用の場をつくる

基本とする目標である「観光入込客数」は大きく増加し、目標値に近い評価となりました。KPI（重要業績評価指標）は「観光入込客数」をはじめ「宿泊客数」が基準よりも増加しており、特に「外国人宿泊客数」は目標を大きく上回る評価となりました。また、雇用の場づくりにおいても「創業支援事業を活用し創業した起業者件数」及び「企業立地件数」は目標を達成しています。

○基本とする目標

評価指標	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
観光入込客数	1,954,312人	2,345,174人	2,262,319人	増加



○構すべき施策に関する基本的方向

・地域の資源を生かした食や観光、地域産業において、必要な人材の育成を図るとともに、域外需要の取り込み拡大や域内循環の向上などにより、地域の産業の競争力強化を図ります。この取組により、雇用機会を拡大し、女性や若者、高齢者などが活躍できる全員参加型社会の実現を目指します。

○具体的な施策

①地域を支える農業の成長産業化

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
認定農家者数	199人	205人	185人	減少

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H28)	目標値 (R4)	現状値 (R1)	
新野菜広域流通施設販売額	5,763,580千円	6,485,922千円	6,246,417千円	増加
新野菜広域流通施設出荷量	25,467t	28,877t	25,572t	増加

重要業績評価指標（KPI）	基準値 (H28)	目標値 (R4)	現状値 (R1)	
			現状値 (R1)	維持
新野菜広域流通施設労働人口	67人	129人	67人	維持

■担い手の経営体質の強化等による維持可能な農業づくりと雇用の場の拡大
(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：4.0/5.0)

推進施策	取組内容
良質な米・野菜・花き・果樹の振興	農業後継者の活動支援として、農業後継者団体である4Hクラブの活動に対して4Hクラブ活動補助金を交付しております。
法人化（集落営農）・コントラ組織の育成	農業機械の共同利用による維持削減といった生産性の高い営農の実現や、法人化（集落営農）による地域農業の経営安定化を図るため、北海道農業企業会議に加盟し情報収集を行っております。
広域的真空予冷施設建設への支援	地方創生拠点整備交付金を活用し、中島地区に真空予冷施設を整備いたしました。

■安定的な食料供給を支える農業生産基盤の整備と魅力ある農村づくり
(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：4.1/5.0)

推進施策	取組内容
クリーン農業推進対策事業	根菜類の害虫であるセンチウ対策として、対抗植物であるマリーゴールドの導入栽培を事業化し、農薬に頼らない安全な野菜生産に取り組みました。
振興作物定着促進事業	米の定着促進のため、水田畦塗機の購入に対する補助を実施いたしました。

○具体的な施策

②地域資源を活かした食関連産業の振興

重要業績評価指標（KPI）	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
			現状値 (R1)	減少
北海道産品取引商談会への参加社数	2社	3社	0社	減少
観光入込客数	1,954,312人	2,345,174人	2,262,319人	増加

■高付加価値を生み出す6次産業化と道の駅の活用
(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.9/5.0)

推進施策	取組内容
道の駅ななえ（仮称）基本計画策定事業	地域経済の活性化のほか、七飯町の魅力を広く発信するための情報、交流拠点となる道の駅の建設に係る基本計画を策定しました。
道の駅なないろ・ななえ整備事業	農業を中心に特産品の販売を強化するとともに、6次産業化を推進し、七飯町の魅力を広く発信するための拠点となる道の駅なないろ・ななえを整備しました。

■食関連産業の高付加価値化や販路拡大

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.8/5.0)

推進施策	取組内容
食関連産業の高付加価値化	りんご加工商品の通年販売に取り組む事業者の育成・発展のため、りんごのプレザーブを活用した新商品開発に対する支援を行い、事業によって開発された多くの商品が販売されています。
食関連産業の販路拡大	北海道産品取引相談会に参加し、町内の食品生産者と道外食品メーカーとのマッチング等を通じて販路拡大の支援を行いました。

○具体的な施策

③観光産業の振興

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
観光入込客数	1,954,312人	2,345,174人	2,262,319人	増加
宿泊客数	113,000人	135,600人	118,338人	増加
外国人宿泊客数	12,064人	14,476人	35,831人	達成

■自然環境など地域の資源を生かした滞在型の観光地づくり

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.7/5.0)

推進施策	取組内容
日本新三景選定 100 周年記念事業	大沼が新日本三景に選定されてから 100 周年を迎える節目に記念フォーラムを開催いたしました。

■国内外への効果的な誘客活動による旅行市場の拡大

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.7/5.0)

推進施策	取組内容
観光ガイドマップ作成事業	乳畜製品をはじめとした優れた製品や、魅力的な飲食店等の情報を集約したマップの充実化や多言語化を行いました。
観光ポスター作成事業	七飯町の有する雄大な自然を PR するため、新幹線沿線駅所在地をはじめとする各地の企業と連携した観光誘客施策等に用いるツールとして、観光ポスターの増刷を行いました。
観光ガイド整備事業	大沼国定公園内を自然散策しながらガイドを行う観光ガイドを採用し、サービスの提供を行っております。
観光プロモーション番組制作事業	外国人観光客の更なる誘客を図るため、アジア圏を中心とした北海道観光情報番組の制作費を一部負担し、番組を道内や台湾で放映し集客を図りました。
観光パンフレット作成事業	北海道新幹線の開業により、新函館北斗駅が道南の玄関口となり、七飯町への観光誘客の優位性が增大することから、誘客ツールとして観光パンフレットを刷新し、観光誘客促進を図りました。

推進施策	取組内容
多言語 Web ページ制作事業	外国人観光客の誘客促進を図るため、Web ページの多言語化を行うとともに海外サーバーで七飯町の観光情報を提供しております。
ICT を活用した訪日外国人対応 DMO 構築推進事業	観光協会のホームページの多言語化やアプリ開発（大沼っふ）、Wi-Fi 整備など外国人観光客の受入体制の整備を実施しました。
ICT を活用した南北海道版 DMO 広域観光推進事業	鹿部町や森町と連携し、ホームページ等での環駒エリア全体の情報発信、観光客の動向調査などを実施しました。

○具体的な施策

④中小・小規模企業の競争力の強化

重要業績評価指標（KPI）	基準値（H26）	目標値（R1）	現状値（R1）	
			延1件	達成
創業支援事業を活用し、創業した起業家件数	0件	延1件	延1件	達成

■持続可能な地域経済の担い手となる中小・小規模企業への支援強化

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.9/5.0）

推進施策	取組内容
商工業経営安定支援事業	運転資金の融資に係る保証料補助や利子補給により町内企業への支援を行っております。

■女性や若者の創業と企業の新陳代謝の促進

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.6/5.0）

推進施策	取組内容
創業支援事業	函館市、北斗市、七飯町の2市1町で負担金を支出し、公益財団法人函館地域産業振興財団を設置し創業支援を連携して行っております。

○具体的な施策

⑤七飯町の強みを活かした企業等の誘致

重要業績評価指標（KPI）	基準値（H26）	目標値（R1）	現状値（R1）	
			延5件	達成
企業立地件数	0件	延2件	延5件	達成

■地域間の連携による企業誘致活動の展開

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.6/5.0）

推進施策	取組内容
北海道3自治体共催ビジネスセミナー事業	七飯町を含む道内3自治体（七飯町・網走市・大空町）と北海道銀行の共催で、食品工場等の立地を検討する企業を対象としたセミナーを東京都で開催しました。
企業誘致推進事業	函館市、北斗市、七飯町の3自治体が連携して、函館地域産業活性化協議会を設立し、共同で企業誘致を行っております。

○具体的な施策

⑥市場規模やニーズの変化などに応じた産業の創造

重要業績評価指標（KPI）	基準値（H26）	目標値（R1）	現状値（R1）	
特定健診受診率	15.6%	25.0%	21.5%	増加

■健康長寿社会の実現に向けた産業育成

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.9/5.0）

推進施策	取組内容
健康づくり支援事業	高齢者の健康寿命を延伸することを目的とした「七飯町健康プラン21」を推進するため、特定健診や各種がん検診を実施しております。

○具体的な施策

⑦多様な人材の活躍推進、担い手対策

重要業績評価指標（KPI）	基準値（H26）	目標値（R1）	現状値（R1）	
七飯町シルバー人材センター就業延人数	14,241人	15,000人	9,948	減少

■女性の力が発揮できる働きやすい環境の整備

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.7/5.0）

推進施策	取組内容
男女共同参画に対する意識の高揚	企業や各種団体に男女平等参画に対する意識啓発を図ることを目的に、町内女性活動団体の活動等への支援を行い、男女平等参画の環境整備に努めております。

■地域や産業の担い手としての活躍の場づくり

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.8/5.0）

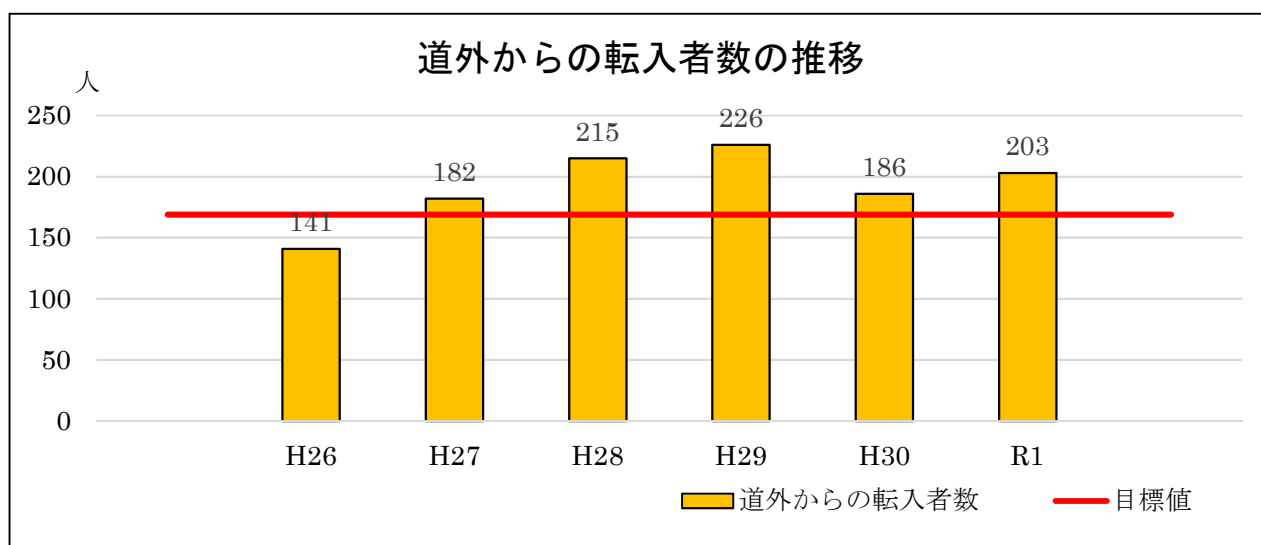
推進施策	取組内容
高齢者労働力活用事業	北海道シルバー人材センター連合会への負担金及び高齢者労働能力活用事業補助金の支出を行い、高齢者の労働力の活用を図っております。
障がい者の自立機会の拡大	障がいを持つ人の就職を支援するため、就労支援を実施している精神障がい者授産施設ぽぽろ館の運営や、障がい者団体等への協力や支援を行っております。

基本目標4 七飯町らしさを活かして人を呼び込み・呼び戻す

基本とする目標であり重要業績評価指標でもある「道外からの転入者数」は目標を達成しており、交流人口の拡大及び移住・定住の促進において一定の成果を上げていると考えられます。

○基本とする目標

評価指標	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
道外からの転入者数	141人	169人	203人	達成



○構すべき施策に関する基本的方向

・他地域からの人口流入促進や地域の活性化を図るためには、積極的な人の呼び込み、転出者の呼び戻しが必要であり、地域振興等による交流人口の拡大に取り組むとともに、企業誘致を通じた産業人材の呼び込み、Iターン・Uターンなど移住・定住の促進を図ります。

○具体的な施策

①交流人口の拡大

重要業績評価指標 (KPI)	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
宿泊客延数	113,000人	135,600人	118,338人	増加

■地域特性を踏まえた効果的な誘客の促進

(七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.9/5.0)

推進施策	取組内容
交流人口増加事業	東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に伴う波及効果を七飯町の経済活性化や地域振興につなげるため、各種スポーツ団体に対する合宿誘致を行っております。

○具体的な施策

②居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進

重要業績評価指標（KPI）	基準値 (H26)	目標値 (R1)	現状値 (R1)	
道外からの転入者数	141人	169人	203人	達成

■居住環境の魅力を活かした移住・定住の促進

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.9/5.0）

推進施策	取組内容
移住・定住の促進事業	北海道移住促進協議会が開催する「北海道暮らしフェア」への参加をはじめ、移住パンフレットの作成など、PR活動を行いました。

■七飯町の「しごと」の発信による若年層など現役世代の人材確保・育成

（七飯町まち・ひと・しごと創生推進委員評価平均：3.8/5.0）

推進施策	取組内容
U・Iターン人材の誘致推進事業	町内の企業に就業しやすい環境づくりを推進しました。
「地域おこし協力隊制度」の積極的な活用	地域づくりを担う人材の確保や育成を図るため、地域おこし協力隊制度を活用し、総合戦略期間内に累計で7名採用しました。